

飲み仲間、カラオケ、ゴルフの友達はあるけれど、本音で相談できる人がいない。見栄、外聞、プライド、弱味があるから・・・。

不況が深刻となり、時には黒字倒産をする羽目になっています。必要なことは、毎月次の決算書（試算表）を作り、これを読むことです。失礼ですが、これを怠り、意外に決算書がよく読めないという方が多いことです。これが出来れば毎月メインバンクへ届けておけば資金繰りから経営に対する助言までしてくれます。そのためには是非、会議所の経営指導員に相談すると共に記帳指導を活用してください。気易しく、快く、相談に乗ってくれます。また金融公庫等からの借入れ等も便利になると思います。

私のところへは県下各地から、時には全国の業界からよく相談の友人がやって来ます。そのほとんどの人が一人で苦労している方です。決算書や話を聞いて見ますと、90%以上が少し経営方針、資金繰りの方法を変えれば心配の無い会社です。本音を吐き、大丈夫だと言われてほっとして帰って行く後姿は、来た時とまったく違ってきます。

チョットしたことでもかまいません、会議所の役・職員を思い切り活用して下さい。活用しないことは、皆さんの会費が活かされないことですから・・・。